

2. 土地所有 Land Ownership

(1) 土地所有者分類 Land Owner Classification

(単位: 百万㎡、1,000,000㎡、%)

		全国 Nationwide	三大都市圏 Greater Tokyo, Osaka and Nagoya Areas	東京都 Tokyo Metropolitan	地方圏 Other Areas (except for Greater Tokyo, Osaka and Nagoya Areas)
土地面積 Land Area		372,972 100%	39,432 100%	2,194 100%	333,541 100%
公有地 Public land	国有地 (国道、公園等を除く) National Land	73,940 19.8%	1,275 3.2%	116 5.3%	72,665 21.8%
	都道府県有地 (都道府県道、河川、港湾等を 除く) Prefectural Land	10,510 2.8%	613 1.6%	90 4.1%	9,897 3.0%
	市町村有地 (市町村道、河川、港湾等を 除く) City,Town's Land	21,387 5.7%	1,836 4.7%	176 8.0%	19,550 5.9%
	その他公有地 (国道・都道府県道・市町村道、 河川、港湾等) Other Public Land	104,420 28.0%	16,160 41.0%	785 35.8%	88,259 26.5%
私有地 Private land	民有地・個人所有 Private<Personal> Land	125,339 33.6%	14,696 37.3%	743 33.9%	110,643 33.2%
	民有地・法人所有 Private<Corporate> Land	23,024 6.2%	3,519 8.9%	223 10.2%	19,505 5.8%
	その他私有地 Other Private Land	14,353 3.8%	1,332 3.4%	61 2.8%	13,020 3.9%

▶ 国土交通省「令和2年度 土地所有・利用概況調査報告書」より作成。

注：土地面積：総務省『全国市町村要覧令和2年版』（令和元年10月1日現在の『全国都道府県市区町村別面積調』による）に基づく、都道府県の行政面積の合計から北方領土面積を除いた値。

国有地：財務省『令和元年度国有財産増減及び現在額総計算書』（令和2年3月31日現在）および国有林野については、『2015年農林業センサス』（平成27年2月1日現在）の「国有林野面積」による。ただし、統計資料の性質上、「国道」、公園、河川等の面積を含まない。

都道府県有地：総務省『平成30年度都道府県公共施設状況調査』（平成31年3月31日現在）による。ただし、統計資料の性質上、「都道府県道」、橋梁、河川、海岸、港湾および漁港の面積を含まない。

市町村有地：総務省『平成30年度市町村公共施設状況調査』（平成31年3月31日現在）による。

ただし、統計資料の性質上、「市町村道」、橋梁、河川、海岸、港湾および漁港の面積を含まない。
その他公有地：統計資料上、国・都道府県・市町村有地とされていない国道・都道府県道・市町村道、国有公園、河川、港湾等および非課税地。

私有地：総務省『令和元年度固定資産の価格等の概要調査』（平成31年1月1日現在）に基づく、各市町村における固定資産税の評価対象土地（平成31年1月1日現在で土地課税台帳等に登録されている土地）のうち非課税地等を除いた値。

三大都市圏：東京圏（東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県）、大阪圏（大阪府・京都府・兵庫県・奈良県）および名古屋圏（愛知県・三重県）の都府県。

地方圏：三大都市圏以外の道県

Prepared based on “Report on Land Use and Land Ownership Survey (2020)” by the Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism.

Notes: Land classifications are defined by related Japanese Ministries.

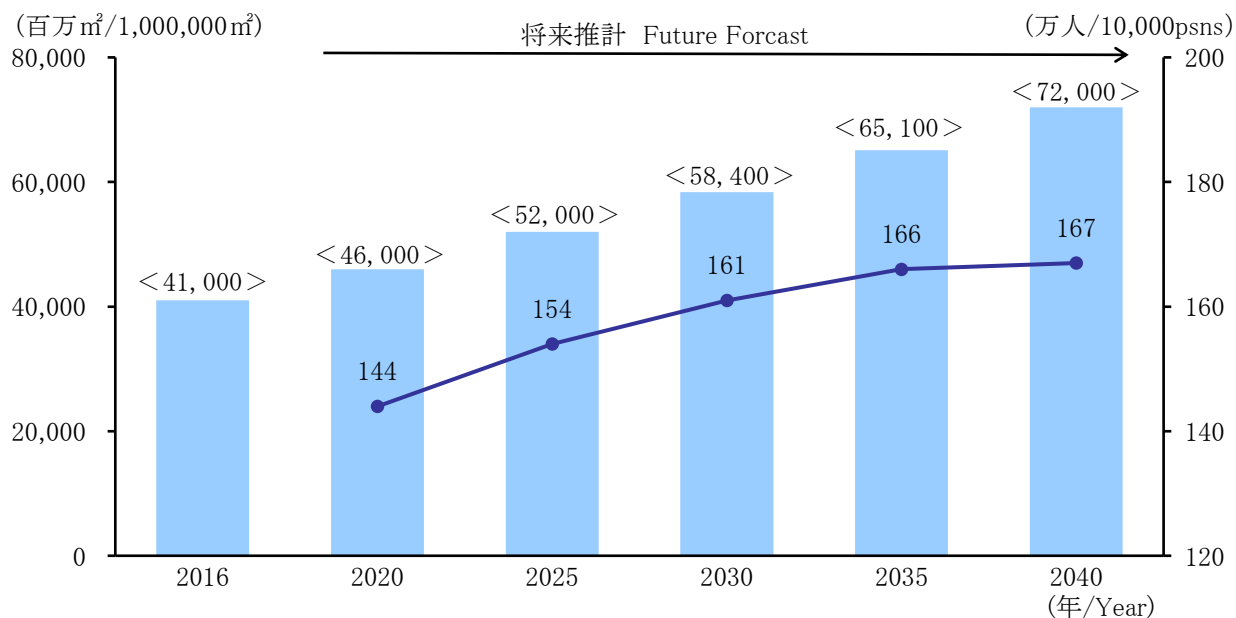
Greater Tokyo: Tokyo Metropolitan, Kanagawa, Chiba and Saitama Prefectures

Osaka Area: Osaka, Kyoto, Hyogo and Nara Prefectures

Nagoya Area: Aichi and Mie Prefectures

(2) 所有者不明土地 Owner Unknown Land

■ 所有者不明土地面積(左目盛り) ● 65歳以上死亡者数(右目盛り)
 Area of Owner unknown land(LHS) Number of deaths(65 years and over)(RHS)



▶ 所有者不明土地問題研究会「所有者不明土地問題は今後どれだけ広がるかーその面積の将来推計と経済的損失(速報値)」(平成29年10月26日公表)より作成。

- 注：(1) 所有者不明土地:所有者台帳(不動産登記簿等)により、所有者が直ちに判明しない、または判明しても所有者に連絡がつかない土地。
- (2) 2016年推計値:平成28年度地籍調査(563市区町村における計622,608筆)で判明した登記簿上の所有者の所在が不明な土地の比率20.1%に基づき、総人口、65歳以上死亡者数との相関関係により、全国拡大推計を行った値。
- (3) 将来推計:将来の死亡者数予測と、アンケートに基づく相続登記が行われない比率を用いて、新たに発生すると考えられる所有者不明土地を推計し累積した値。

Prepared based on the report released by the study group for owner unknown land issues on 26 Oct. 2017 .

- Notes: (1) Owner Unknown Land: Unable to identify the owner through the real estate ledgers (such as the registry book, etc.), or unable to establish contacts with the certain identified owners.
- (2) 2016 estimate: Based on the sampled 563 municipal surveys, total population and number of deaths 65 and over.
- (3) Future Forecast: Cumulative results of estimated not-registered land areas by heirs after their ancestors' deaths.